

* 戦争法案ストップ! 各地で春名さん奮闘 *

四国ブロック news no.6

2015.07.25

日本共産党国会議員団四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目 4-19
☎:088-826-3560 FAX:088-823-7076 Email:staff@jcp-sikoku.jp

abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no!

強行採決に抗議・国民世論で必ず廃案に 高知

7月15日、春名なおあきさんは、戦争法案の強行採決に抗議し、高知市内で一斉宣伝をしました。県庁前では、塚地佐智県議、下本文雄、浜口佳寿子両市議らと訴えました。



春名さんは、「戦争法案はどこから見ても憲法違反だ。国民の理解がすすまないのは当然だ」と批判。「いま、日本中で戦争反対の声が広がっている。さらに大きく声を上げ、圧倒的多数の世論で必ず廃案にしよう」と呼びかけました。

広島・三次 JA 組合長と安倍政治反対で意気投合

14日、春名さんは須山敏夫三次市議らとJA三次代表理事組合長で前JA中央会副会長の村上光雄さん宅を訪問、懇談しました。TPP や農協解体、戦争法案などに反対の立場で意気投合。



村上氏は、「農協改革」は現場からの声ではなく安倍政権が勝手に自主性を阻害してすすめ、日本とアメリカの多国籍企業のもうけだけを最優先にしたもの。TPPは農林漁業はもとより、国と地域そのものを壊す暴挙。改革を言うのならこの深刻な農業不振を打開することこそ一番の政治の仕事」とずばり。戦争法案については、米軍と自衛隊の軍事行動が世界で展開されることになれば「日本は敵国」とみなされ、すべての国民がテロの標的になる。たいへんな問題だと話

しました。



春名さんは同日、三次市内で開かれた「戦争法案と日本共産党を語る集い」で講演。「強行があらたな矛盾を広げ、安倍政権の瓦解が始まるでしょう。政治を決めるのは主権者の声です。いっそう大きな世論をつくり、採決強行を許すな、参議院での廃案を、とたたかい抜きましょう。ぜひ入党して、戦争か平和かの歴史的な綱引きに参加してほしい」と呼びかけ、50代の男性が入党を決意しました。